

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	公衆衛生学Ⅰ 1単位 15時間 (基本概念)	
開講時期	1年次 後期	
担当教員	川島美昭	
<p><科目のねらい> 公衆衛生の概念、特に自然環境・社会環境から影響を受ける人々の健康を理解し、そのことに関係する様々な政策や施策の実践の重要性を学ぶ。</p> <p><到達目標> 1. 公衆衛生の概念を理解する。 2. 人々の健康に関する様々な政策や施策の実践の重要性がわかる。</p>		
授業計画・内容・担当教員		
1回目	1. 公衆衛生の理念と理解 公衆衛生とはなにか・公衆衛生の歴史 健康の概念・健康の定義 プライマリヘルスケア・ヘルスプロモーション	講義
2回目	1. 公衆衛生の活動対象 ポピュレーションアプローチ・ハイリスクアプローチ 2. 公衆衛生の仕組み 政策の展開・保健所と保健センター	講義
3回目	1. 集団の健康 人口・保健統計・死因・寿命 疫学的因果関係・分析疫学的手法・エビデンス	講義
4回目	1. 環境と健康1 1) 地球規模の環境と健康 地球温暖化・オゾン層の破壊・水質汚濁 大気汚染・アスベスト・土壌汚染・放射性物質	講義
5回目	1. 環境と健康2 1) 身のまわりの環境と健康 食品の安全確保対策・家庭用品の安全対策 室内環境・一般廃棄物・産業廃棄物・バリアフリー	講義
6回目	1. 感染症とその予防策 感染症の成立要因・感染症の予防・予防接種 感染症法・院内感染の予防・人獣共通感染症 食中毒	講義
7回目	1. 国際保健 国際保健の担い手・国際保健の共通目標	講義
8回目	終了試験	
評価方法	筆記試験 100%	
受講生に対するメッセージ	授業はテキストとプリントを使用して進めます。あらかじめ、テキストを予習して臨んでください。また、健康・保健・環境などに関するニュースなどが数多くメディアから発信されているので、その背景にある事柄も含めて興味を持って見聞きしてください。	
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度② 公衆衛生 医学書院	
参考書		